

# 久美浜二区振興会の取り組み

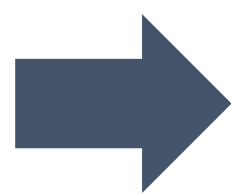
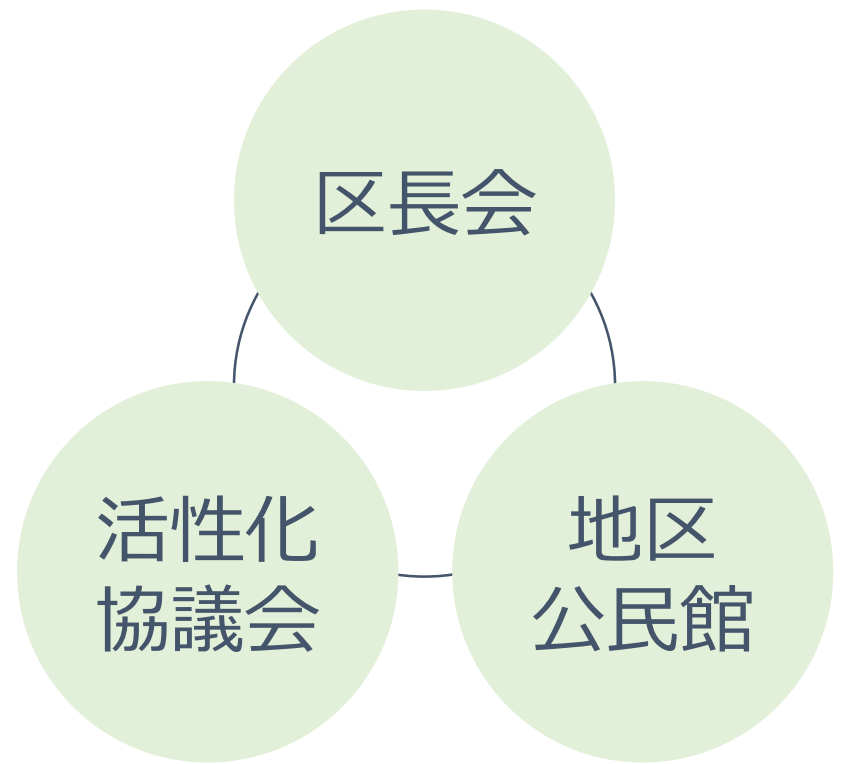
## ～ 3組織の再編・広域協定～

# 二区の概要

- 久美浜町の二区は、8集落で構成
- 構成区は、神谷・河梨・口馬地・奥馬地・  
口三谷・奥三谷・甲坂・栃谷
- 人口：784人、高齢化率：42.47%



久美浜婦人センター



組織運営の  
見直しが課題

# 二区振興会発足へ至る主な経緯

	動き	内容
平成17年度	二区活性化協議会発足	
平成29年度	「小規模多機能自治組織（二区自治会）検討委員会」を結成（8回）	<ul style="list-style-type: none"> <li>二区区長会と二区活性化協議会が連携・共同</li> <li>賛否あり結論出ず</li> <li>平成30年度二区区長会へ一任・引き継ぐ</li> </ul>
平成30年度	新たに「二区区長会体制強化委員会」を結成（4回）	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終会議で「二区振興会」（案）確認</li> <li>区長会へ中間答申案を提出</li> </ul>
令和元年度	「二区振興会」を発足させるまでの結論が出せないまま引継ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>新組織が設置までの間、現活性化協議会の役員が暫定的に活動を継続</li> <li>二区区長会の基本的スタンス</li> </ul>
令和2年度	二区振興会発足	<ul style="list-style-type: none"> <li>二区区長会、活性化協議会、公民館を統合、再編</li> <li>活性化協議会を発展的解消</li> </ul>

H29

小規模多機能自治組織  
（二区自治会）検討委員会



H30

二区区長会体制  
強化委員会



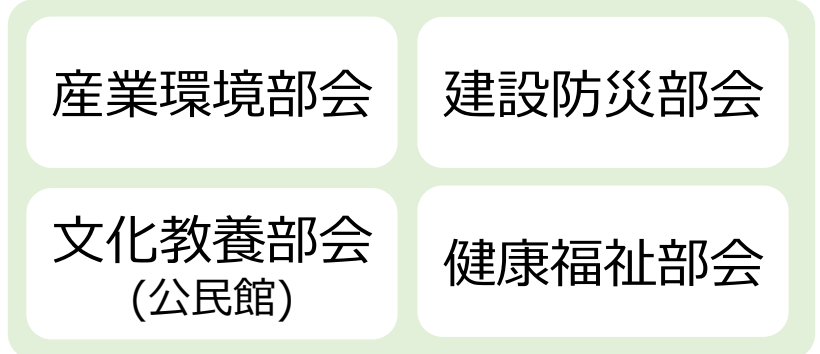
R2

二区振興会



# 令和4年度の活動の基本理念等

- テーマ : 「活力ある持続可能な地域づくり」
- コンセプト : 「二区地域づくり・支え合い・農地保全」
- キャッチフレーズ : 「笑顔あふれる久美谷家族」  
～豊かな自然を生かし人と人が  
心豊かにつながって～
  
- 組織運営 : 事務局会議の一層の充実と機能化～  
↳ 課題と取組の的確な進行管理
- 重点的な取組 : 専門部活動の充実（4つの部会）  
↳ 区民参加、人流を創る



## 【活動の3つの柱】

- ① 「二区広域協定」の発足と実現、実働化に向け取組を推進する。
- ② 専門部活動の充実で地域住民・人の交流、ふれあい、にぎわいを創出する。
- ③ 新たな地域コミュニティ設立支援事業補助金事業（2年目）を推進する。

**「まだ余力のある、今の世代で！ 仕組みを変え、考えないと！ 手遅れになる！」**



**今こそ広域化に取り組み、次世代に送る**

## 地域や農業がおかれている現状

- ① 担い手の高齢化、不足
- ② 耕作放棄地の増加
- ③ 営農の省力化等
- ④ 環境保全の協働活動力の低下
- ⑤ 地域の活力の低下



## 課題解決の対策

個々の集落で取り組んでいる「多面的機能支払交付金」の制度を活用した活動を二区地域全体で取り組む → 「久美浜二区協定」を設立する

- メリット : 事務の一本化と軽減化
- 目的・課題 :
  - 交付金有効活用で農地、水路、農道等の地域資源、農村環境の保全管理力向上
  - 集落間の相互扶助や共同作業力向上



## ① 前活性化協議会時代から取り組んできたもの

- ・「農業の実態及び意識に関するアンケート」
- ・「二区の将来の農業を考える懇談会」



## ② 令和2年4月20日：新自治組織「二区振興会」発足 令和2年4月～令和4年6月18日「二区広域協定」発足までの会議等

※ 以後下記の諸会議を事務局会議で課題と方針等を整理し推進管理

- ・事務局会議（1～2ヶ月に1回＜18回＞）
- ・二区区長会（月1回の「定例区長会」＜17回＞で進捗状況確認）
- ・産業環境部会（2回）・集落別懇談会（4回）
- ・二区多面的機能支払活動組織広域化検討委員会（4回）
- ・振興会理事会（3回）
- ・全集落対象「一斉説明会」実施～令和2年11月2日（月）
- ・令和3年度は運営委員会スタートに向けた課題整理等諸準備
- ・平成4年6月18日発足・発足会開催 ➡ 第1回運営委員会開催



- 2年間の「新コミュニティモデル地区」指定を機に開始
- 令和3年11月にスタート！
- 活性化協議会時代から项目的には課題にあげていた



## ① にくちゃんファーム よってみ～な

- ・ 無人野菜販売所の運営
- ・ 売上の2割を振興会の収益とする



## ② にくちゃん回収 もってきて～な

- ・ 段ボール・新聞・アルミ缶等を回収
- ・ 回収業者に引取り収益をあげる



## ③ らく市・らく座

- ・ 物品販売
- ・ 地域から生活用品を無料提供





# ふるさと納税返礼品へのチャレンジ！

7

京都府北部に位置する京丹後市は、西日本最多で食味ランキング最高ランクの「特A」を獲得している丹後コシヒカリの産地です。その中でも、久美浜町口三谷地区は、久美谷川の上流に位置しており、兵庫県豊岡市と隣接していることから、コウノトリも飛来してくるなど、自然豊かな地域です。山間部から湧き出る美味しい水と山間地特有の稲作方法で、米作りに励んでおり、当地区からは、過去に丹後産コシヒカリ良食味米共励会で最優秀賞を受賞するなど、他産地にも負けない美味しいお米が自慢です！ぜひ、京丹後市久美浜町口三谷地区の三谷幸米（みににしあわせまい）をご賞味ください。

※いつも特定の農家等が生産した三谷幸米を食べていただいている方（縁故の方など）については、当該農家が生産した三谷幸米をお届けします。

## 【注意事項】

- ・秋の収穫後は新米となります。
- ・お米は生鮮食品のため、おいしく食べられる目安は精米後1ヶ月です。
- ・高温、多湿を避け涼しい場所（10℃～15℃）で保存してください。
- ・虫やカビが発生したことによる返品、交換はお受けしておりません。

提供生産者

◆三谷幸米愛好会



丹後こしひかり

京丹後・久美浜  
三谷幸米

10kg



# 〔久美浜二区振興会〕 効果・よかったこと

- ① 3組織の再編で、連携した合理的で一体感ある活動組織になった
- ② 各区から選出される役割任務や人材の重複を避けることができたり、行事の内容や実施日程等の調整がしやすくなった
- ③ 区長の業務を軽減、より集落の区長業務に集中できる環境ができた  
(最大ともいえる課題)

今まで以上に多くの地区民の方々に、動いてもらったり、再編提起をすることで矛盾や疑問も出してもらい、自治活動に関する、理解が広がった

# [久美浜二区振興会] 失敗、苦勞、工夫

- ① 組織における「2 : 6 : 2」の法則。熱心な2割の人に協力して頂いて、平均的な6割の人に働きかけ、熱心な2割層の中に、どれだけ入っていただき、増やしていくか
- ② 「まあ、しゃあないか！？」と思ってもらっている層が、どれくらいあるかという読みをして、最後は「えいやあ！」と判断
- ③ 常に課題や進捗の共有が必要で、中心となる事務局機能が大切。事務局が機能しない限り組織は機能せず、動きも止まってしまう